



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月2日

上場会社名 株式会社 キング 上場取引所 東
コード番号 8118 URL <https://www.king-group.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長島 希吉
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務部長 (氏名) 坪田 隆宏 TEL 03-5434-7282
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,880	△3.4	217	△28.4	257	△23.8	153	△31.9
2024年3月期第1四半期	1,946	3.1	304	24.2	338	23.4	225	25.9

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 205百万円 (△50.6%) 2024年3月期第1四半期 415百万円 (169.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	9.61	—
2024年3月期第1四半期	13.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	25,211	21,822	86.6
2024年3月期	25,604	21,905	85.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 21,822百万円 2024年3月期 21,905百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	1.8	1,120	12.8	1,180	11.2	780	46.3	48.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	24,771,561株	2024年3月期	24,771,561株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	8,804,268株	2024年3月期	8,804,268株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	15,967,293株	2024年3月期1Q	16,220,193株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化や雇用・所得環境の改善を背景に景気は緩やかな回復基調となりましたが、一方で長引く物価高による消費マインドの低迷、並びに円安による原材料価格や物流コストの高騰等の影響によって景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当アパレル・ファッション業界におきましても、物価高騰や気候変動による影響に加え、生活防衛意識の高まりによって衣料品に対する慎重な購買姿勢は継続しており、不透明感が強いなかで厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと、当社グループでは、お客様にご納得いただける「強いものづくり」を変わらぬ基軸とし、「上等・上質＝プレミアム」に強くこだわった付加価値の高い商品力の徹底追求と高品質・高感度な商品づくりに注力すると共に、「売上高の拡大」を最重要課題として、徹底した新規開発の強化と既存ショップの売上拡大、収益性を重視した諸施策の実施に加え、2024年秋冬シーズンに向けた新ブランド「LETICIA（レティシア）」の立ち上げ、またSNSやWebサイト、LINE等を活用したお客様とのコミュニケーション強化に注力してまいりました。加えて、店頭運営力の更なる向上を図ると共に、固定費を中心とした諸経費の削減や生産管理機能の強化にも努めてまいりました。

その結果、売上高は18億80百万円（前年同期比3.4%減少）、営業利益は2億17百万円（前年同期比28.4%減少）、経常利益は2億57百万円（前年同期比23.8%減少）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億53百万円（前年同期比31.9%減少）となりました。

事業セグメント別の状況は、以下のとおりであります。

(アパレル事業)

「上等・上質＝プレミアム」に強くこだわった付加価値の高い商品力の徹底追求と高品質・高感度な商品づくりに注力し、「売上高の拡大」を最重要課題として、徹底した新規開発の強化と既存ショップの売上拡大、収益性を重視した諸施策の実施に加え、新ブランド「LETICIA（レティシア）」の立ち上げ、またSNSやWebサイト、LINE等を活用したお客様とのコミュニケーション強化に取り組んでまいりました。

しかしながら、気候変動による影響で春夏物が苦戦を強いられたこともあり、売上高は14億12百万円（前年同期比5.8%減少）、営業利益は1百万円（前年同期比98.0%減少）となりました。

(テキスタイル事業)

企画提案型ビジネススタイルの更なる進化を目指して次世代人材を育成しつつ、既存主力先の深耕化と次期主力先の開発強化および諸経費の削減に取り組むと共に、引き続き「意匠力・提案力・対応力」をベースにテキスタイルコンバーターとしての競争力の強化に努めてまいりました。

その結果、売上高は2億22百万円（前年同期比7.9%増加）、営業利益は28百万円（前年同期比6.6%減少）となりました。

(エステート事業)

東京・京都・大阪の各不動産の賃貸事業につきましては、引き続き所有資産の更なる有効活用に努めました結果、売上高は2億44百万円（前年同期比1.5%増加）、営業利益は1億90百万円（前年同期比2.4%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は252億11百万円となり、前連結会計年度末比3億93百万円の減少となりました。

流動資産は125億78百万円となり、前連結会計年度末比3億97百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少によるものであります。また、固定資産は126億32百万円となり、前連結会計年度末比3百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券の増加と有形固定資産の減少によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は33億88百万円となり、前連結会計年度末比3億11百万円の減少となりました。

流動負債は16億71百万円となり、前連結会計年度末比3億82百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等と未払金の減少によるものであります。また、固定負債は17億16百万円となり、前連結会計年度末比71百万円増加いたしました。これは主に、繰延税金負債の増加によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は218億22百万円となり、前連結会計年度末比82百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金の減少によるものであります。

なお、自己資本比率は、86.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の連結業績予想は概ね予想通りに推移しており、現時点においては、2024年5月7日に発表いたしました業績予想の変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,800	10,357
受取手形及び売掛金	820	731
電子記録債権	5	6
商品	1,178	1,322
原材料及び貯蔵品	33	27
その他	142	136
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	12,975	12,578
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	2,271	2,231
土地	6,480	6,480
その他 (純額)	219	217
有形固定資産合計	8,971	8,929
無形固定資産		
	174	154
投資その他の資産		
投資有価証券	2,746	2,828
長期貸付金	1	1
繰延税金資産	7	6
差入保証金	513	499
その他	230	228
貸倒引当金	△16	△14
投資その他の資産合計	3,482	3,549
固定資産合計	12,628	12,632
資産合計	25,604	25,211

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	511	572
有償支給に係る負債	41	46
短期借入金	380	380
1年内返済予定の長期借入金	100	100
未払金	303	131
未払法人税等	263	63
未払消費税等	99	53
賞与引当金	161	62
役員賞与引当金	18	4
その他	175	257
流動負債合計	2,054	1,671
固定負債		
繰延税金負債	398	471
長期未払金	166	161
退職給付に係る負債	109	109
資産除去債務	127	131
長期預り保証金	842	842
固定負債合計	1,645	1,716
負債合計	3,699	3,388
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,346	2,346
資本剰余金	8,127	8,127
利益剰余金	13,469	13,335
自己株式	△3,378	△3,378
株主資本合計	20,564	20,430
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,295	1,351
退職給付に係る調整累計額	45	40
その他の包括利益累計額合計	1,340	1,392
純資産合計	21,905	21,822
負債純資産合計	25,604	25,211

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,946	1,880
売上原価	754	742
売上総利益	1,191	1,137
販売費及び一般管理費	887	920
営業利益	304	217
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	28	36
貸倒引当金戻入額	1	1
その他	4	1
営業外収益合計	35	40
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	0	1
経常利益	338	257
特別損失		
固定資産除却損	0	2
特別損失合計	0	2
税金等調整前四半期純利益	337	255
法人税、住民税及び事業税	66	50
法人税等調整額	45	51
法人税等合計	112	101
四半期純利益	225	153
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	225	153
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	204	56
退職給付に係る調整額	△14	△4
その他の包括利益合計	190	51
四半期包括利益	415	205
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	415	205
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年5月8日 取締役会	普通株式	275	17	2023年3月31日	2023年6月9日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年5月7日 取締役会	普通株式	287	18	2024年3月31日	2024年6月7日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間における減価償却費(無形固定資産、投資その他の資産に係る償却費を含む)
は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	103百万円	100百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表計上額 (注) 2
	アパレル事業	テキスタイル 事業	エステート 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,498	206	241	1,946	—	1,946
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	3	5	—	8	△8	—
計	1,502	211	241	1,954	△8	1,946
セグメント利益	89	30	186	305	△1	304

(注) 1. セグメント利益の調整額△1百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1百万円が含まれております。

なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表計上額 (注) 2
	アパレル事業	テキスタイル 事業	エステート 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,412	222	244	1,880	—	1,880
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	3	8	—	12	△12	—
計	1,415	231	244	1,892	△12	1,880
セグメント利益	1	28	190	220	△2	217

(注) 1. セグメント利益の調整額△2百万円には、セグメント間取引消去△1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1百万円が含まれております。

なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。